

2021年3月12日

各位

会社名 株式会社 g u m i  
代表者名 代表取締役社長 川 本 寛 之  
(コード番号: 3903 東証市場第一部)  
問合せ先 取締役 本 吉 誠  
(TEL. 03-5358-5322)

## 営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年4月期において、営業外収益（持分法による投資利益、暗号資産評価益及び暗号資産売却益）及び特別損失（投資有価証券評価損）を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外収益の計上について

当社の持分法適用会社である VR FUND, L.P. が保有する投資先の時価上昇等に伴い、2021年4月期第3四半期連結会計期間（2020年11月1日～2021年1月31日）にて、持分法による投資利益214百万円を営業外収益として計上いたします。

あわせて、当社の連結子会社である株式会社 gumi ventures 及び株式会社 gumi Cryptos にて保有する暗号資産に関し、暗号資産相場の変動に伴う時価の算定を行った結果、同連結会計期間にて、暗号資産評価益252百万円を営業外収益として計上いたします。また、当該暗号資産の一部売却を行ったことに伴い、同連結会計期間にて、暗号資産売却益140百万円を営業外収益に計上いたします。

なお、2021年4月期第3四半期連結累計期間（2020年5月1日～2021年1月31日）における持分法による投資利益の計上額は284百万円、暗号資産評価益の計上額は556百万円、暗号資産売却益の計上額は190百万円であります。

ただし、暗号資産相場の変動及び暗号資産の売却等により、暗号資産評価益及び暗号資産売却益の金額は今後変動する可能性がございます。

#### 2. 特別損失の計上について

当社グループにて保有する有価証券に関し、実質価額が著しく低下し、回復する可能性が低いと想定されるものについて評価した結果、2021年4月期第3四半期連結会計期間にて、投資有価証券評価損185百万円を特別損失に計上いたします。なお、2021年4月期第3四半期連結累計期間における投資有価証券評価損の計上額は470百万円であります。

#### 3. 業績への影響について

上記の営業外収益及び特別損失に伴う業績への影響につきましては、本日公表いたしました「2021年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおりです。なお、業績予想に関しましては、当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、2021年4月期より開示をしておりません。

以上